

講義・グループワーク・現地見学会から地域づくりを実践的に学ぶ全6回！  
西区地域づくり大学校で、今の世代、次の世代まで一緒に考えませんか。

- 対象：こんなことが気になっている人からの応募をお待ちしています。 ※西区在住・在勤であること
  - ・新しい自治会活動に触れてみたい、他の地域の事例を知りたい
  - ・何か地域に役立つ活動に参加してみたい
  - ・自分の時間を地域のために有効に使いたい
  - ・地域に関心をもって活動をしている仲間と知り合いたい
- 定員：30名  
※応募者多数の場合は、抽選となります。また、活動に関する交通費等は実費負担となります。
- 受講料：無料
- 申込締切：7月31日(金) 必着
- 協働開催：西区役所、認定NPO法人市民セクターよこはま、にしく市民活動支援センター“にしとも広場”

西区 第4期 2015(平成27)年度募集

# 地域づくり大学校

「住んでいてよかった」と思えるまちをつくるための学び合いの場

お申込み方法

FAX : 045-620-6624

下記必要事項をご記入の上、Eメール、FAXまたは郵送で、にしく市民活動支援センター“にしとも広場”までお申込みください。

ふりがな 1.氏名	2.年代 才代	3.性別 男・女
4.電話番号	携帯電話(任意) ※現地見学の連絡等で使用いたします。	
5.住所(〒 )		
6.EメールまたはFAX		
7.活動地域(またはご所属)と経験年数		
8.志望動機や地域で気になること、困っていること(必須)		

※ご提供いただいた個人情報は、本事業の目的の範囲で使用いたします。

お問い合わせ／お申込み先

にしく市民活動支援センター“にしとも広場”(担当:松田)

TEL/FAX : 045-620-6624

Eメール : ni-shiencenter@star.ocn.ne.jp

〒220-0052 横浜市西区西前町2-46 大向ビル1階

開館時間:9:00-17:00(休館日:毎週水曜日、年末年始)





# 地域づくりは 自分たちの手で！

地域づくり大学校は、「住んでいてよかった」と思える地域を自分たちの手で実現するための学び合いの場です。地域のさまざまな課題を協力しながら解決する力を身につけていきます。

西区地域づくり大学校 講義の流れ ※日時・会場・視察先・講師は、変更になる場合があります。

## 第1講

**9/12** 時間:9:30-13:30  
(土) 場所:区役所3階会議室

「地域づくりの5つのステップ」を知ろう



色々な活動現場インタビューから見えた5つのステップをもとに、身近な地域にある課題の解決に向けてのヒントを発見していきます。

## 第2講

**10/24** 時間:9:30-16:00  
(土) 場所:区役所3階会議室(集合・解散)

まち歩きで発見「地域の魅力と課題」



地域の人とまちを歩いて、気づいたことを共有しながら魅力や課題を発見する手法を学び合います。  
講師:まちづくりコーディネーター 山路 清貴氏

## 第3講

**11/8** 時間:9:30-13:30  
(日) 場所:地域の活動現場など

現場へ飛び出す!フィールドワーク①



例えばマンション特有の課題や、自治会町内会活動に取り組んでいる現場を見学し、身近な活動のヒントを発見していきます。

## 第4講

**11/28** 時間:9:30-15:00  
(土) 場所:地域の活動現場

現場へ飛び出す!フィールドワーク②



区外から学ぶ!  
住民同士で助け合うために作った自治会の仕組み「お助けマン」やサロンなどの活動から学びます。

## 第5講

**1/23** 時間:9:30-15:00  
(土) 場所:区役所3階会議室

自分の地域で実現したい「夢プラン」づくり



今までの学びを振り返りながら、自分の地域には何が必要か、手を伸ばせばできることなどを具体的に考えます。  
講師:まちづくりコーディネーター 山路 清貴氏

## 第6講

**2/13** 時間:14:00-17:00  
(土) 場所:区役所3階会議室

[卒業式] 夢プラン発表会



卒業生の代表より、夢プランを発表するほか、全員でこれからの地域づくりについて考えます。

### 実践的な学びをつくる三本の柱



### 地域づくりの5つのステップ

暮らしやすいまちに行くと、共通する地域づくりの方法がいくつかありました。そのひとつが「5つのステップ」です。



### 卒業生から一言

南区の菜園サロンをヒントに自治会館の空き地を活用して、菜園づくりに取り組んでいます。地域とのつながりを広げたいですね。



永山さん

### 卒業生の声

- 今までは担い手がいないと決めつけていた…  
だけど、参加のハードルを下げるような企画や声かけが大切だとわかりました!(第1期卒業生)
- 地域に対する関心と熱い思いを持ち続けるように、  
講座後も卒業生同士で集まり、仲間からヒントと刺激を受けています。(第2期卒業生)
- 初めから難しく考えずに小さなことから少人数で始めるという考え方に、これなら自分でも始められると感じました。(第3期卒業生)